



ロータリーは機会の扉を開く  
Rotary Opens Opportunities

2020-2021

第6回例会

RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

会報

No. 1121

豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和2年8月26日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：理事会

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」：中野 亘 さん

ゲスト なし

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	7月29日修正出席率	ビジター
53名	49名	5名	10名	79.59%	100%	0名

会長挨拶

角谷 歩 会長

今日は朝から、WHO がアフリカ地域の野生型ポリオウイルス根絶を認定するという、うれしいニュースが飛び込んできました。ロータリー会員は過去 30 年以上にわたり 21 億ドル以上を寄付し、25 億人以上の子供に予防接種を行い、かつて 125 か国で毎年 35 万件だった症例は、これで残すはアフガニスタンとパキスタンの 2 か国となりました。クナーク RI 会長からのメッセージをご紹介します。また、本日より縣秀尚さんを新しい仲間としてお迎えします。皆様、よろしく申し上げます。

新会員入会式

新会員：縣 秀尚 さん

勤務先：株式会社 A G プラス

代表取締役

職業分類：不動産コンサルティング

新入会員紹介：福井 知裕 さん



本日のプログラム

『新型コロナウイルス感染症の最新動向』  
伴 和信 さん

久しぶりの例会参加で緊張している。会長や事務局を通じ、これまでも新型コロナウイルスに関して少しずつ発信させていただいた。今回の卓話について、当初4月の予定が8月まで伸びてしまったが、ウイルスの特性が徐々に判明してきており、結果良かったと思う。本日は自分の考えではなく、政府の分科会の考えをできるだけ分かりやすく伝えたい。



最初に皆さんから事前にいただいた質問について回答したい。

※感染対策、PCR 検査について、職場における対策など、多岐に渡る多数の質問に対して、丁寧に回答いただきました。

PCR 検査の目的は、検査結果を個人の治療方針の決定に利用したり、多数の検査結果を集計して集団としての行動方針や政府決定に利用すること。基本は症状がある人に実施する。余裕があれば感染者が多い場所で実施する。PCR 検査の優先順位は、1. 濃厚接触者、2. 広がる地域、3. 医療関係者となる。偽陽性、偽陰性の可能性があり、検査にはメリット、デメリットがある。

PCR 検査が新型コロナウイルス感染症を制御できるという根拠はない。感染状況として、第二波は高齢者の割合が低いが、高齢者の死亡率自体は変わっていない。今回のウイルスは重症化すると悪化するスピードが速い。心筋だけでなく、血管や腎臓にも症状が出る。高齢者や疾患を持つ人には絶対に移してはいけない。

対策としては、密を避ける、距離をとる、マスクをする、手洗い、うがいをする。移動自体は問題ない。旅行がまずい理由は、旅行先で楽しくなり、騒いだりして飛沫感染を増やすこと。黙って静かにしていれば問題ない。人との接触を8割減らす努力が必要。

最後に、重要なことを伝えたい。

「優しさを忘れないで欲しい。」

誰もが感染者となり得る。感染者やその家族、医療従事者は大変な状況にあるので、温かく接して欲しい。

「想像力を持ってもらいたい。」

自分が感染したら周りの人に移してしまうかもしれない。自分の行動がどういった結果を生み出すか想像力を巡らせて欲しい。

3分間スピーチ

西 義雄 さん

コロナ禍での家籠りもずっと続くと飽きてしまう。自分たちの時代は「働かざるもの食うべからず」と言われ、働く動くことは当たり前でした。働き方改革で残業制限があり、暇はあるけどお金はない状況。中小企業は人を使うのも大変です。人間は活動して、一生懸命働いて楽しみをみつけないといけない。



原稿：荒木 聖行 さん / 写真：鈴木 健嗣 さん